

**EDF**The Education for Development Foundation  
มูลนิธิเพื่อการพัฒนาการศึกษาEDF WAS AWARDED  
"NGO OF THE YEAR 2012"

# ダルニーフォーラム

第十七号

2015年3月

[www.edfthai.org/jp](http://www.edfthai.org/jp)

奨学生の紹介

## 抱き続けている夢

毎年、4月に入るとタイのお正月「ソンクラーン」の長い連休となり、学校も夏休みの期間（4月初旬から5月中旬まで）を迎える時期です。都会で働いている多くの人は、故郷に戻り家族と旅行をしたり、友だちと水掛祭りを楽しんだりして連休を過ごします。地方の子どもたちは長い間会っていない親に会えて一緒に生活し、放課後の仕事をしながら勉強することの苦境を一瞬忘れることの出来る時間でしょう。しかし、そんな中、連休にも関わらず祝祭の楽しさを感じることなく普通の日とほぼ同じように毎日保護者の仕事を手伝わなければならない子どもたちも多くいます。

今回家庭収入の向上をさせるため、放課後と土日に遊ばずに親の手伝いをしている小学6年生のパーナットくんを紹介しします。2015年5月の新学期に中学1年生になる「ダルニー奨学金」がもらえる学生の一人です。

ウドンタニー県のバーン・マークヤー小学校の6年生で12歳のパーナット・クラークアップカム（愛称：ナット）くんは、「貧困」という運命に落胆せず、反対に他の人より努力する必要性を感じています。ナットくんは学業に熱心で、全教科で評価は4（最高評価）です。この他に、放課後の空き時間と休みの日は家計の足しにするため、両親がもち米を蒸すための竹籠を編むのを手伝っています。現在ナットくんは両親、お兄さん

と古い高床式の木造の家に住んでいます。家族は貧しく、古いバイクがあるだけです。このバイクで両親はサトウキビ、キャッサバ収穫などの日雇いの仕事をするために各地へ行きます。ナットくんのお兄さんは学校を中退し、家計の手助けをするために両親の仕事を手伝っています。しかし仕事は不安定で、仕事のない日は両親とお兄さんは竹を割き、竹籠を編んで市場で販売します。放課後の空き時間と休みの日、ナットくんは竹籠を編む手伝いをします。1日で約10個編むことができ、材料費を除くと利益は約3バーツです。ナットくんは勉強熱心で、試験結果は全教科で評価4、大変前向きな子供だと先生は言います。ナットくんの夢は数学の先生になることです。算数が好きで、算数競技会の代表に何度も選出されています。彼は進学するため、さらには夢を叶えるために2015年のEDF財団の奨学生に応募しました。

ナットくんの話は地方の貧しい生徒の努力の一例です。教育のおかげで将来を夢見ています。皆様のご支援は、彼らに人生の様々な障害を乗り越え、夢に向かい続けるための知恵と勇気を与えます。

今現在もまだそんな機会を待っている子供が大勢います。彼らにそんなチャンスを与えるご決心をお願いします。

奨学生の家庭・学校訪問をご希望の支援者の皆様へ、

最近、支援者の皆様から、中学校就学支援を受けている奨学生の家庭と学校を一度訪問したいという御要望を多く戴いております。こういった家庭訪問等により、支援者と奨学生との関係がより親密になります。EDFは、皆様のタイ東北地方のご訪問がスムーズになるために喜んでその実現を手配させていただきます。

イサーンの学校の先生方のお話では、奨学生証書に書かれています学校の住所を頼って、休暇を取って、ご自身で、奨学生を訪問されたドナーさんもおられるとのこと。しかし、この方法では、祭日や学校行事などで子どもたちに会えないことも起こり得ます。この為、そのようなご計画をお考えの際には、EDFまで連絡いただければ、学校の都合等を確認の上、その土地での交通手段なども含めた訪問プランをアレンジさせていただきます。

これに就きましては、下記の点をご理解いただければと思います。

- 1) ご訪問予定の遅くとも1ヶ月間前までにEDFまでお知らせ下さい。ご訪問ご希望の学校と学生の都合をチェックします。
- 2) ご訪問を避けられた方がよい時期は、学校の休みの期間(3月の中旬から～5月の中旬まで、10月1日から11月1日まで)と各学期の試験時期(休みに入る1週間前)です。但し、一部学校によって異なる場合もあります。

Aさんのナコンパノム県とムックダーハン県での奨学生訪問のプラン (サンプル)

| 日付                | 時間           | 内容                                                    | 備考                                 |
|-------------------|--------------|-------------------------------------------------------|------------------------------------|
| 2015年<br>1月14日(水) | 08.00        | 教育委員会のRさんがサコンナコーン県のThe Majestic Sakhonnakornホテルでお出迎え。 | Rさんの携帯電話番号: 081-XXX-XXXX           |
|                   | 09.30        | サコンナコーン県Ban Gudjok校に到着。                               | 奨学金担当の先生: Ms.C携帯電話番号: 086-XXX-XXXX |
|                   | 09.30-10.30  | 校長先生に挨拶し、奨学生と対談。                                      | 奨学生: Jさん(中学1年生)学校の周りの案内をされる場合もある。  |
|                   | 10.30- 12.00 | 奨学生の家庭訪問                                              |                                    |
|                   | 12.00-13.00  | 昼食                                                    |                                    |
|                   | 13.00        | ナコンパノム県に向かうバスターミナルで送る                                 |                                    |

|                   |              |                                            |                                  |
|-------------------|--------------|--------------------------------------------|----------------------------------|
| 2015年<br>1月15日(木) | 08.00        | 奨学金担当の先生がNakhon Panom River View ホテルでお出迎え。 | 担当の先生: Nさん、携帯電話番号: 098-XXX-XXXX  |
|                   | 09.00        | ナコンパノム県Ban Chanode校に到着                     |                                  |
|                   | 09.00-10.30  | 校長先生と挨拶し、奨学生と対談                            | 奨学生: Sさん(中学2年生)学校の周りの案内をされる場合もある |
|                   | 10.30- 12.00 | 奨学生家庭訪問                                    |                                  |
|                   | 12.00-13.00  | 昼食                                         |                                  |
|                   | 17.00        | バンコクへ戻る                                    | 夜間バス                             |

3) 学校との確認が出来、皆様のご希望の日程でのメドが付きましたら、皆様との確認の上で、EDFでは、具体的なアレンジをさせていただきます。これは、その地方に到着されてからの交通手段の手配、学校訪問・奨学生家庭訪問の世話をしてくれる人(普段は多少英語可の教育委員会の方をお願いしています)の手配、宿泊ご希望ホテルの予約等が中心になります。またこの他に、ガソリン代や謝礼金等の費用もかかりますのでEDFは予算付きのプランを作成の上、御検討、ご確認をお願いしております。(下記のプランのサンプルをご参照下さい。)

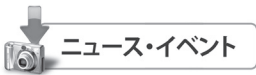
4) プラン(日程と予算)をご承諾戴きましたらEDFは県教育委員会と学校の校長先生への公文書を発行の上、許可の取得と共に、手配のお願いと、その徹底を図ります。

5) 訪問当日にお世話戴く教育委員会の方の連絡先などを纏めてプランが完成します。

6) EDFスタッフのアテンドは、ご希望があれば可能ですが、経費がかかります。少人数(1-2名様)の旅行は、出来るだけご自身で行かれることをお勧めします。但し、勿論、当財団のスタッフの同行をご希望の際には、その旨ご連絡下さい。必要経費も含め御連絡させて戴きます。

予算(概算): 例

| 項目                          | 金額(パーツ) |
|-----------------------------|---------|
| サコンナコーン県の教育委員会への謝礼金         | 200     |
| サコンナコーン県内のガソリン代(教育委員会事務局の車) | 300     |
| サコンナコーン県からナコンパノム県までのバス代     | 180     |
| ナコンパノム県内のガソリン代(奨学金担当の先生の車)  | 500     |
| 世話をするナコンパノム県の先生への謝礼金        | 200     |
| 2つの県での昼食代                   | 実費      |



Muji Retail(Thailand)は奨学金贈呈式を行いました



2015年2月26日、MUJI Retail (Thailand)社はウドンタニー県Ban Markya校で奨学金贈呈式を行いました。300,000/パーツのご寄付金は50人の奨学生に対し、2015年度の中学入学から3年間分の奨学金に充当されます。

恵まれない子どもたちのための、MS&AD社がバレンタインコンサートを開催

2015年2月14日、東京、日本にて、MS&ADインシュアランスグループホールディングスはEDFから奨学金事業プログラムへ、バレンタインコンサートで集められたお金をご寄付頂きました。また、MS&ADからのご支援をいただいた元奨学生チャナンボンがコンサートに招待され、支援者にお礼を述べました。

